学校番号	2004

令和４年度　学 探究科

教科	学 探究	科目	(学)探究ナビⅡ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	ワークブック、自主制作課題、プリント、など。						

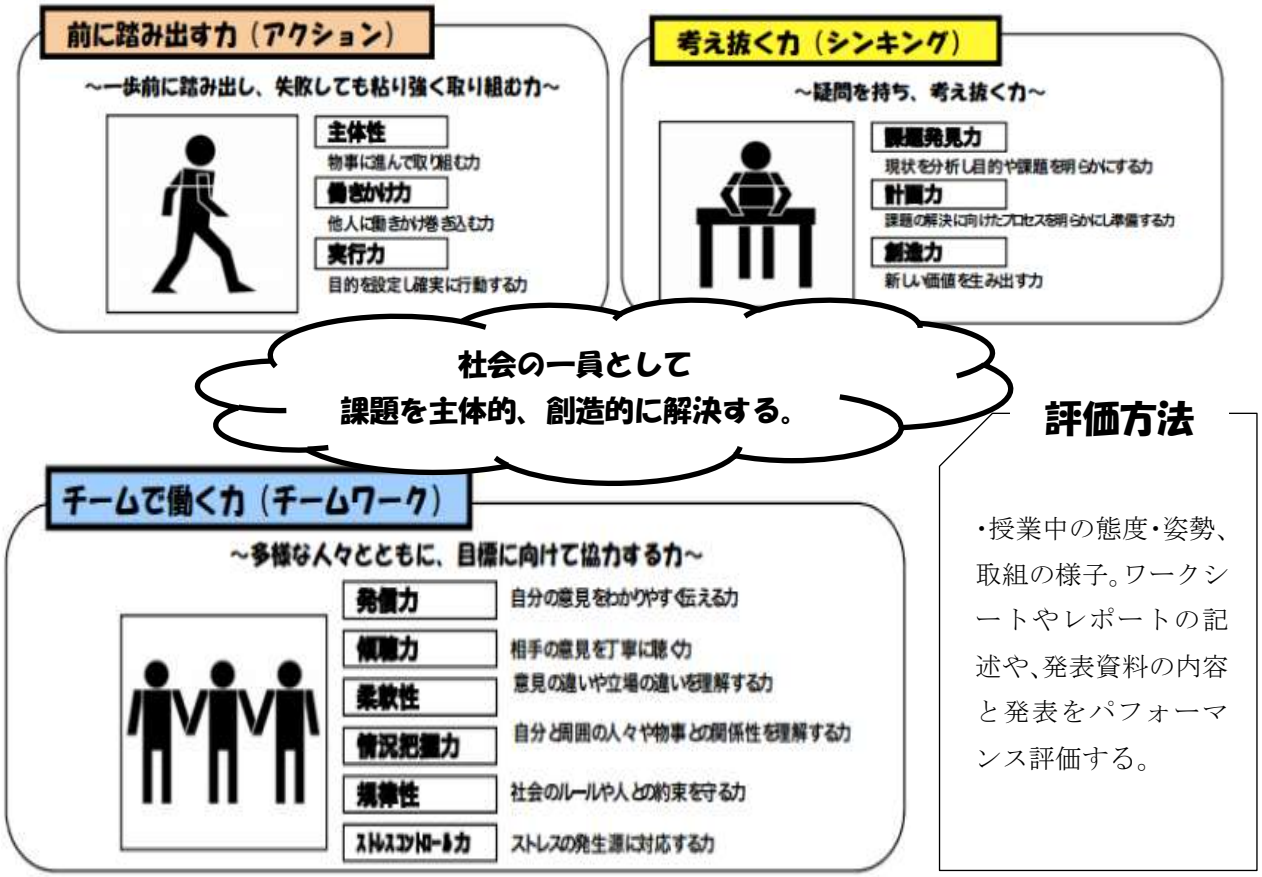
１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

探究ナビⅡのテーマ：社会とつながる
「社会の一員として、主体的、創造的に課題を解決する力を育成する。」
我々がめざすべき社会とはどのような社会なのか、現在の社会が抱える課題は何なのか。変化の激しいこれからの社会でどのように生きていくのかを仲間とともに考え続けます。
探究ナビＩで身に着けたコミュニケーション能力を活かし、仲間と協働することで課題を主体的、創造的に解決する力を身につけましょう。

２　学習の到達目標

【発見】「起業」や「シンギュラリティ」の基礎知識を身につけ、これからの社会で必要なことや現在の社会が抱える課題を見つける。
【探究】課題を解決するために必要なものは何か、課題を多角的な視点で捉え、調査や考察を繰り返しながら解決方法について探究し、一つの企画を提案する。
【感動】提案した企画を全体で共有し、改善点や実現可能性、独創性などを検討する中で、自他の可能性の豊かさに気づき、感動を得ながら、企画をブラッシュアップさせる。
【自信】磨き上げた企画を多数の人に伝えるために効果的なプレゼンテーションを行い、自信を得る。優秀なグループには学年全体の発表会や全国大会で発表する機会が与えられる。

３　学習評価（評価の観点の趣旨）



評価方法

・授業中の態度・姿勢、取組の様子。ワークシートやレポートの記述や、発表資料の内容と発表をパフォーマンス評価する。

★上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習プログラム（年間学習指導計画）　　★学習が終わったところで自己評価しよう！

A…達成した　B…概ね達成した　C…課題を残した　D…多くの課題を残した

学期	学習項目	学習内容	自己評価	主な評価の観点 ア	シ	チ	単元の評価規準（生徒の到達目標）	評価方法
1学期	企業研究	企業研究		○	○	○	ア：有意義な遠足にするための計画を積極的に立てる。 シ：複数の行き先を設定し、効率的に行動する計画を立てる。 チ：班でコンセンサスを取り、計画・情報発信ができる。	ワークシート・発表内容等
		Webで発信する資料の作成				○		
	ＡＩ	ＡＩ基礎知識			○		シ：現在の社会にある技術や課題について知り、未来の社会で自分たちがどう生きるべきかを考えることができる。	
	クエストエデュケーション	オリエンテーション			○		ア：企業の特徴や課題を見つけるために、積極的に情報収集に努める。 シ：社会人としての心構えを学び、その企業の社員として、自社の強みや課題を発見することができる。 チ：チームを立ち上げ、それぞれのメンバーがその中でどのような役割を果たすべきかを話し合い、活動を開始する。	
		就職試験に関する知識			○	○		
		企業エントリー			○	○		
		新人研修			○			
		アンケート調査に取り組む		○		○		
2学期	クエストエデュケーション	調査レポートの作成・発表			○	○	ア：与えられたミッションについて考え、見つけた課題や他者から得た意見に真摯に向き合う。また、自分たちの企画に満足せず、常に改善点や新たなアイデアを求めてブラッシュアップを続ける。 シ：シンキングツールを用いてミッションを読み解き、自分たちなりの解釈を得る。また、ミッションにこたえるための独創的な企画を立案する。 チ：班で役割を分担し、個々の能力を最大限に生かす。個々のメンバーの意見を丁寧に聴き、物事を多角的に捉え、一つの企画を立てて磨き上げていく。また、自分たちの意見や計画を効果的に他チームに伝えることはもちろん、他チームの考えや企画を聴いて理解し、他チームへアドバイスをしたり、自チームに生かしたりすることができる。	ワークシート・発表内容等
		合同研修			○			
		企画会議を開く		○		○		
		企画案をまとめる			○	○		
		中間報告１ ブラッシュアップ		○	○	○		
		プレゼンテーション研修			○			
		プレゼンテーションの作成			○	○		
		中間報告２ プレゼンテーション		○	○	○		
3学期		最終発表に向けて		○		○		
		クラス内発表会		○		○		
		学年全体発表会		○		○		
		年間活動記録の作成			○	○		
	振り返り	クエスト全体の振り返り		○	○		ア：探究ナビで得た力を今後の人生に積極的に生かそうとする。 シ：変化の激しいこれからの社会に向けて自分がどう生きるかを考える。	ワークシート等
		探究ナビⅡの振り返り		○	○			

※探究ナビの評価は、提出物内容と授業の様子のバランスを考え、双方での評価をします。